平成 27年度 12月 475号 **学 校 通 信** 山東小学校







# 『人の役に立つ』子ども

いよいよ12月 年末です。1年をを振り返って新たな目標を見つけていく時期になりました。子どもたちには、どんな目標を持ってもらいたいでしょうか。そのヒントとして、福沢諭吉の言葉を紹介したいと思います。

## 人生において

- 一番楽しく立派なことは一生を貫く仕事がある こと
  - 一番寂しいことはすることがないこと
  - 一番惨めなことは人間として教養がないこと
  - 一番醜いことは他人をうらやむこと
  - 一番貴いことは奉仕して恩をきせぬこと
  - 一番美しいことはすべてのものに愛情をもつこ

لح

- 一番悲しいことはうそをつくこと
- 一番すばらしいことは感謝の念を忘れぬこと

この言葉から、諭吉は人生において「勤勉」「正直」「報恩」「感謝」を目標としていたことがわかります。今回は、その中で5つ目の『奉仕して恩をきせぬこと』を考えてみたいと思います。奉仕するということは言い換えると『人の役に立つ』事でもあるとも言えます。このことは、他者への関心のプラス面での開花であり、子どもたちの目標のひとつに加えてほしいことです。

『人の役に立つ』場面は、次の3つに大別できます。

1つ目は、他人が悲しんでいたり困っていたりする時に相談にのったり励ましたりする場面です。2つ目は、他人がどうにもできずに諦めかけていたり途方にくれている時に手を差し伸べたり一緒になって解決のために援助していく場面で

す。3つ目は、他人が思い悩んでいたり、目標を見失ったりしている時に進むべき道を示したり自分が模範を示したりする場面です。

つまり、役に立つということで自分が他者 と関わる形として、1つは自分が後ろに立つ、 2つは自分も一緒に立つ、3つは自分が前に 立つ場合の3通りがあるといえます。 そんな 場面は、子どもたちの生活の中に数多くあり ます。些細な役立ち方であってもそれを認め、 賞賛し、繰り返し経験させることによって『人 の役に立つ』ということを身につけさせたい ものです。そうすることによって、自分のも っているよさを発揮し、仲間と積極的に関わ っていける子が育ちます。暴力、いじめ、不 登校などの増加が懸念される中で好ましい人 間関係を育てることが不可欠です。その意味 からも私たち大人は、子どもたちが役立とう とするきっかけに出会える場面を数多く用意 し、その時の子どもの行動や気持ちに注目し 続けていきたいものです。

校 長 西端 幸信

# 子どもたちの作文コーナー

#### 遠 足

#### 3年児童

十月二十日、わたしたちは遠足に行きました。 なんだか出発するとき、わくわくしました。

さいしょに行ったのは、子ども科学館です。 いろんな見学ができました。友だちといっし よに回りました。これは、いい一日になりそうだ と思いました。しばらく回ると、三がいに行きま した。かがみの国があり、楽しかったです。

次に、和歌山じょうに行きました。昔使っていた道具がありました。すごかったです。動物園にも行きました。ミーアキャットを見ました。すべり台をしていました。かわいかったです。おべん当を食べました。おいしかったです。

さい後に、県立自然はく物館に行きました。わたしは、ウキウキしました。クラゲを見ました。 名前はミズクラゲでした。きれいでした。くらげってすごいと思いました。しばらく見ると、水の中にサボテンみたいなのがありました。とってもびっくりしました。おもしろかったです。

三か所どれも楽しかったです。とっても楽しい 一日でした。また、行ってみたいです。



# 遠足

### 3年児童

十月二十日、ぼくは遠足に行くのが楽しみでした。

まず、はじめにバスに乗って子ども科学館に行きました。それで、いろいろなもので遊びました。 すべり台で遊びました、楽しくて何回もすべりま した。上に行くと、「地球からとび出せ!」という 自転車みたいなものがあり、それで遊びました。

次は、和歌山じょうです。男子が先に天しゅかくまで行きました。すると、天しゅかくから見たけしきはとてもよかったです。男子と女子が交代しました。男子は二かいに行きました。刀とか弓がおいてありました。動物園に行ってから、おべん当を食べました。

さい後は、和歌山県立自然はく物館で、魚とかを見ました。魚の水そうに手を入れて魚をさわる場所がありました。でも、ぼくは、さわらなかったです。

遠足に行けて本当によかったと思います。

12月の学校行事予定表		
1	火	大掃除、キッズサポート(2・5年)
2	水	委員会
3	木	ALT、喫煙防止教育(4・6年)
4	金	6年市音楽会、5年銅板作り
5	土	育友会街頭啓発指導
6	日	
7	月	引き落とし日、育友会安全指導
8	火	学習到達度調査(4~6年)
9	水	安全パトロール
10	木	喫煙防止教育(5年)、スクールカ ウンセラー
11	金	
<mark>12</mark>	土	
<mark>13</mark>	日	
14	月	
15	火	交通指導、引き落とし予備日
16	水	クラブ
17	木	音楽クラブ・ダンスクラブ発表
18	金	
<mark>19</mark>	土	子どもセンター (ミニ門松作り)
<mark>20</mark>	日	
21	月	₹
22	火	
<mark>23</mark>	<mark>水</mark>	天皇誕生日
24	木	2 学期終業式
25	金	冬季休業開始
<mark>26</mark>	土	
<mark>27</mark>	日	
28	月	<b>†</b>
29	火	
30	水	1 00100
31	木	<b>1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</b>

#### <1月の主な行事予定>

6日(水)3学期始業式

16 日(土)、17 日(日)学校美術展

18日(月)~22日(金)書初競書会